

信長の見た城館・陶磁・世界戦国のあいち

愛知県立大学地域連携事業愛知県陶磁資料館企画展



中国・三数学権原文五項を トラティスカントを

日 井 四 州

特集陳列1

東海最大の弥生集落一朝日遺跡の至宝

特集陳列2

愛知県埋蔵文化財センター

発掘調査の風景

ic conformana có los Pa

受知解测定文化剂 南蘇智風 高麗寺(安城市)初度 古斐(藤宗襄陵(9月2日末代

**B短界指定文化財 開除 屏風 | 両端 年(安建市) 所蔵 | 右東(展示美國 10月4日から** 



AICHI IN THE WARRING STATES PERIOD —CASTLES, CERAMICS, AND THE WORLD IN NOBUNAGAS TIME

# 2012年7月28日[土]~9月30日[日] 愛知県陶磁資料館 本館 幹別農房室

日本 東京 1990年日 東京の中国第4条元法 日本 大井戸本書 日本月井戸 東北市東西部市議

開盤時間 午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで) ※7月28日[土]は開会式のため午前11時から

休館日 毎週月曜日(9月17日[月・祝]は興館、18日[火]は休館)

觀覧料 一般600円(480円)高大生500円(400円)中学生以下無料

※()内は20名以上の個件料金

割引制度 チラシ等に付属の割り目換券1枚につき1名、100円引きノリニモ「無が圧射」「東・地球脚記念公園駅」、「開始資料館割野」「八章駅」に設置の割りチラシ、リニモー日東市事、名古屋市営交通・日東市券(ドニチエコミンぶを含む)、モリコロバーク駐車場再入場券、名高英布針規覧券の半券を持参の力は、観覧料が割りになります。※身体等に確がいめある力および付き添いの方には割り制度があります ※各割り制度が乗り出せてません。



愛知県陶磁資料館 「POLONNE - FCOT - ERTS ###3 - F77A huno de boluerfe a Micaua, y A dores, en nombre del Empedexò muyencargado a ciertos Christianos de Surunga, que si fe hablaffe en prender, defte-

rador le aduertian, que teniendose respeto a los seruicios o

本展では、歴史文化の調査研究に携わる愛知県の諸機関が連携 して、戦国時代の愛知県域について探求します。

信長登場とその前後の時期に焦点をあて、尾張国の中核的な城館 とマチ、やきもの、ヨーロッパの宣教師たちが見た愛知県域の姿などを 通じて、戦国時代の人びとの暮らし・モノづくり・世界との関わりを紹介 します。愛知県埋蔵文化財センター、愛知県陶磁資料館、愛知県立 大学の共同企画展で、それぞれの持ち味をいかした展示内容になって います。

本展で、激動と変革の時代であった戦国時代をみつめ、同じく激動 と変革の時代である現代社会を生きる上で必要な、世界的・歴史的な つながりを感じ取っていただければと思います。

なお、特集陳列1「東海最大の弥生集落-朝日遺跡の至宝」では、 本年新たに重要文化財に指定される朝日遺跡(清須市ほか)出土品 等によって、弥生土器の造形美を展示紹介します。

また、特集陳列2「愛知県埋蔵文化財センター発掘調査の風景」 では、同センターの20年以上にわたる調査・研究活動の軌跡を、遺跡 調査の写真パネルによってたどります。



## AICHI IN THE WARRING STATES PERIOD —CASTLES, CERAMICS, AND THE WORLD IN NOBUNAGA'S TIME

## 交流プログラム

- ■埋蔵文化財講演会「戦国尾張の城と町 一安土への道、大坂への道―」9月9日[日]午後1時30分~3時 本館 講賞 講師:仁木 宏 氏 (大阪市立大学教授) ※事前申込不要、参加無料
- ■埋蔵文化財講座「発掘された尾張守護所」7月29日[日]午後1時30分~3時30分 本館 講堂・第1展示室 講師:鈴木正貴(愛知県埋蔵文化財センター調査研究専門員)

講堂での講義の後、展示室で「信長を生んだ戦国尾張」の展示解説を行います ※申し込み不要、参加費無料(ただし、観覧券が必要)

- ■考古学セミナー「あいちの考古学2012」9月30日[日]午前10時~午後4時 本館 講堂・講堂ロビー 発表:愛知県内で遺跡の発掘調査を実施している各種機関・団体 考古学的な調査・研究の最新成果を報告します ※申し込み不要、参加費無料
- ■あいち学セミナー「大航海時代の戦国あいち」8月26日[日]午後1時30分~4時 本館 講堂 講師:服部光真(愛知県立大学大学院生・日本中世史)/大塚英二(愛知県立大学教授・日本近世史) 山村亜希(愛知県立大学准教授·歴史地理学)/アナ・ガルシア(東京大学准教授·中南米スペイン語学) 総括:上川通夫(愛知県立大学教授·日本中世史)

共同研究の成果を展示内容に基づき報告します ※申し込み不要、参加費無料

「大航海時代の戦国あいち」8月5日[日] 本館 第1展示室 川畑博昭(愛知県立大学 准教授)/「朝日遺跡の至宝」8月12 日[日] 本館 特別展示室 原田 幹(愛知県教育委員会 主査)/ 「戦国陶磁を探る」9月2日[日] 本館 第1展示室 小川裕 紀(愛知県陶磁資料館 学芸員)/「戦国陶磁の鑑賞」9月23日[日] 本館 第2展示室 小川裕紀(愛知県陶磁資料館 学芸員) いずれも午後1時30分~(約30分) ※申し込み不要、参加費無料(ただし、観覧券が必要)

## ■日替わり考古学ワークショップ

「骨のペンダントを作ろう」7月29日[日]/「岩倉城の獅子頭を作ってみよう」8月5日[日] 「弥生土器の拓本をとろう」8月12日[日]/「かわいい水滴つくってみましょう!」8月19日[日] 「あなたも私も同じ仲間!? 古墳時代のフェイス・ペインティング」8月26日[日] 講師:愛知県埋蔵文化財センター職員/愛知県埋蔵文化財調査センター職員/愛知県教育委員会文化財保護室職員 いずれも本館 特別展示室入口前にて午前10時~正午、午後1時~3時の間に随時 ※申し込み不要、参加費無料

茶室「陶翠庵」より

展覧会会期中、加藤卓男氏(人間国宝・9月 生まれ、故人)と五代加藤作助氏(愛知県指 定無形文化財・8月生まれ)の茶碗でお楽しみ いただけます。また、瀬戸・美濃・常滑の代表 的な陶芸作家のうち、誕生月の作家の茶碗を ご用意いたします。(一服530円)

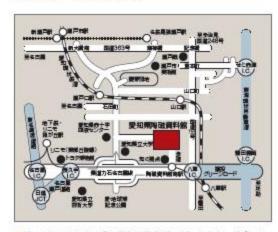
#### 瀬戸市内の展覧会

お問い合せ:瀬戸市美術館 TEL 0561-84-1093

■瀬戸市美術館 平成24年度公立美術館巡回展支援事業「明治・大正時代の 日本陶磁」9月1日[土]~10月14日[日] ■瀬戸蔵ミュージアム 「紺屋田A 窯跡とその周辺」6月30日[土]~8月26日[日]/「瀬戸のやきもの文明開化」 9月1日[土]~10月28日[日] ■瀬戸市新世紀工芸館 企画展「松田隆作 吉 川正道」7月8日[日]~9月23日[日] ■マルチメディア伝承工芸館 企画展 「飾る瀬戸染付・使う瀬戸染付」6月27日[水]~9月24日[月]

#### 次回展覧会のお知らせ

特別企画展「アール・デコ 光のエレガンス」 10月6日[土]~12月24日[月·祝]



- ■リニモ(東部丘陵線)「陶磁資料館南」駅下車、北方向へ徒歩600m
- 名鉄バス(土・日・休日のみ運行) 名鉄瀬戸線「尾張瀬戸」駅から「愛・地球博記念公園駅」行き「陶 磁資料館」下車
- ■自家用車(駐車場無料・250台収容)

東名高速道路「日進JCT.」経由、名古屋瀬戸道路「長久手IC.」か ら瀬戸方面へ約5km/東名高速道路・名二環道「名古屋1.C.」から瀬戸・豊田・足助方面へ約10km/東海環状自動車道「せと赤津 IC. から長久手方面へ約7km

||タクシ 地下鉄東山線・リニモ「藤が丘」駅から約10km/名鉄瀬戸線「尾 張瀬戸 関から約7km

割引引换券

#### 愛知県陶磁資料館 Aichi Prefectural Ceramic Museum

〒489-0965 愛知県瀬戸市南山口町234番地 TEL 0561-84-7474 FAX 0561-84-4932 http://www.pref.aichi.jp/touji

リニモ沿線情報「リニロコとびっくす」http://www.facebook.com/liniloco

### 割引引換券

## 100円割引

般 600円 ▶500円/高大生 500円 ▶400円/中学生以下無料 本券1枚につき1名、上配割引料金でご入館いただけます。他の割引とは併用できません。